

社会福祉法人そよかぜの丘 2025年度事業計画



2025年4月1日～2026年3月31日

社会福祉法人そよかぜの丘 2025年度事業計画

～ 目 次 ～

◇ <u>事業計画策定にあたって</u>	2
◇ <u>重点方針</u>	2
◇ <u>重点施策</u>	3
◇ <u>各事業の計画</u>	4
1 港南中央地域活動ホームそよかぜの家	4
2 グループホーム事業	5
3 横浜市日野南地域ケアプラザ・そよかぜ南の家	6
4 キララそよかぜ	7
5 あ～す そよかぜ	7
6 障害者後見的支援室 すまいる港南	7

資 料

◇ <u>資料1 そよかぜの丘 2025年度 研修計画</u>	
◇ <u>資料2 そよかぜの丘 2025年度 内部研修計画</u>	
◇ <u>資料3 そよかぜの丘 2025年度 年間計画</u>	

事業計画策定にあたって

社会福祉法人そよかぜの丘の運営に日ごろよりご協力を賜り、誠にありがとうございます。

地域に活気が戻り、当法人の施設にもボランティアの皆さまをはじめ、たくさんの方が訪れてくださるようになりました。いろいろな人との出会いは嬉しいもので、あちらこちらに笑顔と賑やかな声が増えてきたように思います。

2025年度も引き続き、安全・安心で充実したサービスの提供および感染対策・事故防止対策を徹底し、安定した運営と更なる飛躍に努めてまいります。



次の5つを重点方針として、具体的な施策に取り組んでまいります。

- I サービスの充実を図ります
- II 地域福祉の推進を行います
- III 人材育成のための環境整備を行います
- IV 運営基盤の安定に向けた取り組みの推進をします
- V 利用者の安心・安全な支援の徹底を図ります

【2023年度～2027年度の中期5ヶ年運営計画に基づき策定された重点方針です】

重点施策

I サービスの充実を図ります

- (1) ご本人の希望する生活の実現に向けて取り組みます。
- (2) ご本人を応援する支援チームを作り、サービスの質の向上を目指します。
- (3) 地域生活支援、地域福祉保健の拠点としての機能を整備します。

II 地域福祉の推進を行います

- (1) 法人の機能を活かし、地域福祉の充実に努めます。
- (2) 港南区地域福祉保健計画（港南ひまわりプラン）のもと、自分らしく活動できる場を提供します。
- (3) 災害時に協力し合える関係づくりを行います。

III 人材育成のため環境整備を行います

- (1) 限られた人材で質の高い支援が提供できるよう、職員全体のスキルアップを図ります。
- (2) 職員がいきいきと活躍できる職場環境を整えます。

IV 運営基盤の安定に向けた取組みを推進します

- (1) 規程・管理体制・マニュアル等の整備を行い、法令遵守（コンプライアンス）の徹底を図ります。
- (2) 財務管理の徹底を図り、安定した運営に努めます。
- (3) 安心・安全で魅力ある施設を目指します。

V 利用者の安心・安全な支援の徹底を図ります

- (1) マニュアル等に基づき、安心・安全な支援を提供します。
- (2) 職員一人ひとりが社会的役割を自覚し、高い倫理観を持って、安心・安全な運営に努めます。
- (3) 虐待防止規程に沿った取組みを行います。

各事業の計画

港南中央地域活動ホーム そよかぜの家

1. 港南区基幹相談支援センター〔横浜市委託事業〕

- (1) 区内の困難ケースについて、本人状況や社会資源を把握し、ケア会議・事例検討会等を通して課題を整理します。その上で本人の意思決定につながる伴奏型支援に取り組みます。
- (2) 本人・家族の高齢化による他制度の利用や親なき後の問題に対し、家族や地域、他分野を含む機関と制度も含めた相互理解を通して連携強化を図り、将来への備えを進めていきます。
- (3) 自立支援協議会の編成と役割分担について再確認を行います。参加者による意見交換を行い地域課題の抽出と解決に向けて連携強化を図ります。

2. 指定特定相談支援事業／指定障害児相談支援事業

- (1) 地域活動ホームの強みを活かし、一人暮らしの方や重度の方、家族支援が必要なケースなどにも幅広く対応していきます。
- (2) 自立支援協議会の相談支援部会や外部研修等に参加し、スキルアップに努めます。
- (3) 困難ケースは基幹相談支援センターや二次相談機関等と連携し、より良い支援ができるよう取り組みます。

3. 障害者自立生活アシスタント事業〔横浜市委託事業〕／自立生活援助事業

- (1) 利用者の強みに着目し、安心してその人らしく地域生活が送れるようにサポートします。
- (2) 法人内や他区の自立生活アシスタント、関係機関が密に連携を図って、迅速に対応できるチームアプローチ支援を目指します。
- (3) 社会問題（引きこもり、8050問題）への理解を深めるため積極的に研修に参加します。

4. 日中活動支援事業〔生活介護事業・地域活動支援センター事業デイサービス型〕

- (1) 利用者の想いやニーズをくみ取り、本人の意思に沿った活動ができるよう支援します。
- (2) 専門家による年4回の研修（身体介護技術）を実施し、安全・安心な支援が提供できるよう取り組みます。
- (3) 法人内の委員会が開催する研修を活用し、事故防止、虐待防止、災害対策に努めます。

5. 生活支援事業

(ア) 一時ケア・ショートステイ

- (1) 相談機関や他事業所、関係機関と連携し、登録児・者の全体像を把握し、特性やニーズに沿った支援を行います。
- (2) さまざまなニーズに応えられるよう、職員の協力体制を強化します。
- (3) 非常勤職員も含め、委員会が開催する研修や伝達研修に積極的に参加し、スキルアップに努めます。

(イ) 余暇活動支援

- (1) 参加者の希望に沿った余暇プログラムを提供します。
- (2) 地域のイベント参加やボランティアの積極的受け入れ等、余暇活動を通して地域とのつながり作りに努めます。

(ウ) おもちゃ文庫

- (1) 障害児や発達に不安のある子どもと保護者を対象としたイベント「にっこりそよかぜ」を開催し、基幹相談支援センターとの連携強化を図り、親子と相談機関との橋渡しを行います。
- (2) 季節のイベント「そよかぜキッズ」の開催を継続し、地域住民と障害者との交流を通して、障害の理解啓発に努めます。
- (3) ご意見箱を活用し、気持ちよく利用できるよう改善を図ります。

6. 地域交流事業

- (1) 広報「風のおくりもの」を年2回発行します。
- (2) 5施設合同の「そよかぜふれあいまつり」に参画します。「港南区ひまわりフェスタ」に参加します。

7. 法人型・区連携事業

- (1) 区内で抽出された課題をもとに連続福祉講座等を開催し、地域の方の障害理解や支援者のスキルアップに努めます。
- (2) 参加者のアンケート等から集めた意見を反映させて企画します。

グループホーム

(グリーンヒルズ / サンフィールド I・II / フォレスト / セントアベニュー I・II / ブランファーレ I・II)

共同生活援助事業

- (1) 入居者の高齢化で心身に変化が生じた場合は、個々に適した生活環境を整えサービス等につなげます。
- (2) 安定したサービスが提供できるよう、業務の見直しや効率化を図ります。
- (3) 救命救急研修をはじめ、内部・外部研修に積極的に参加しスキルアップ向上に努めます。



横浜市日野南地域ケアプラザ・そよかぜ南の家

1 地域包括支援センター〔横浜市委託事業〕

- (1) 出張講座や認知症予防事業、包括自主事業を通じて、地域の方々にケアプラザを周知していきます。
- (2) 各種研修に三職種ともに積極的に参加し、様々な相談内容に対応できるよう職員のスキルアップに努めます。
- (3) チームオレンジ施策に基づき、認知症の方が安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

2 地域活動・交流事業〔横浜市委託事業〕

- (1) 誰もが自分の住む地域で安心して暮らせるよう、関係機関や様々な社会資源と課題を共有し、解決に向けたつながりづくりに努めます。
- (2) 幅広い世代・立場の方が、福祉・保健活動に関心を持ち、生きがい、やりがいを感じながら地域活動の担い手として活躍できるよう支援します。
- (3) 地域住民、関係機関と情報共有、意見を交わし、第4期地域福祉保健計画を振り返り、地域の現状、課題に沿った第5期地域福祉保健計画の策定に取り組みます。

3 生活支援体制整備事業〔横浜市委託事業〕

- (1) 地域に積極的に出向きニーズの把握に努め、必要とされる情報を発信・収集し、関係機関と共有・連携し、地域が主体となって取り組む活動を支援します。
- (2) 高齢者が生きがいを感じ安心して暮らし続けられるよう、地域の交流や見守りに着目した協議体の活性化を支援します。
- (3) 地域の店舗や事業所、企業と連携し、地域のニーズに合わせて社会貢献ができるように橋渡しをします。

4 居宅介護支援事業

- (1) 介護サービスに限らず、地域活動への参加やボランティア・近隣住民の協力を得て、社会とのつながりを維持できるよう支援します。
- (2) 内部・外部との連携を密にし、利用者の緊急時に対応できる体制づくりを目指します。
- (3) 法人内の勉強会や事例検討会、各種研修等に参加し、利用者の意向や課題に対応できるようスキルアップに努めます。

5 そよかぜ南の家《生活介護事業・就労継続支援B型事業》

- (1) 専門知識を深め、利用者の強みを活かした活動を提供します。
- (2) 地域の行事やイベントを通じ、社会参加の場や地域の方と関わる機会を設けます。
- (3) 内外の研修に積極的に参加し、スキルアップに努めます。

キララそよかぜ《生活介護事業》

- (1) 利用者の意思決定を尊重し、本人の特性に応じた支援を行いません。
- (2) 利用者・家族、関係機関と連携し、チーム支援を行います。
- (3) 外部研修への参加や定期的な内部研修の実施によりスキルアップに努めます。

あ～すそよかぜ《生活介護事業》

- (1) 利用者の意思を尊重し、わずかな意思表示を見逃さないよう支援を行います。
- (2) 日々のミーティングや記録で情報を共有・検証し、チームでアイデアを出し合い支援に活かします。
- (3) 内外研修に積極的に参加し、支援力の向上に努めます。

障害者後見的支援室 すまいる港南〔横浜市委託事業〕

- (1) 定期的な面談・訪問で、将来の望む生活のため登録者やご家族の想いを聴き取ります。
- (2) 日常をゆるやかに見守る「あんしんキーパー」の登録を増やすため、地域の方や関係機関と連携していきます。
- (3) あんしんマネジャー、あんしんサポーター、担当職員の役割を越え、「チーム支援」を続けていきます。

